

広報

2013
No.1512
平成25年
4/1

春日井

特集

第42次実施計画と平成25年度当初予算

- 8 情報あらかると
- 10 PHOTO スケッチ
- 11 各種お知らせ
- 21 まちのイベントNEWS
- 22 スポーツ教室
- 23 緊急医など
- 24 はっぴーサボテン商品券・建設券を発行



お得な「はっぴーサボテン商品券・建設券」を発行するよ
詳しくは裏表紙を見てね!

春日井市は「実生サボテン生産日本一」

JR勝川駅前・春日井サボテンキャラクター

第五次春日井市総合計画

目標1
誰もが安全安心に、
いきいきと暮らせるまち

目標2
子どもが健やかに育ち、
生きる喜びを
感じられるまち

目標6
効果的で効率的な
自立した都市経営

「人と地域が輝き、
安全安心で
躍動する都市」

目標3
つながりと信頼を深め、
みんなの力で地域社会を
つくるまち

目標5
快適で美しく、
いつまでも住み続けたい
循環型のまち

目標4
にぎわいと活力に満ち、
未来に輝くまち

市は、平成20年に第五次春日井市総合計画を策定し、保健サービスの充実や安心して子どもを育てられる環境の整備、施設の耐震化、治水対策などを積極的に行い、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めてきました。

しかし、我が国を取り巻く環境は、計画の策定から5年が経過し、少子高齢化の一層の進行や東日本大震災の発生など、計画の策定時には予想できないさまざまな大きな変化がありました。

こうしたことから、市では社会経済情勢などの変化に速やかに対応し、一層の推進力を持って今後のまちづくりを進めていくため、このたび第五次春日井市総合計画の基本計画を改定しました。

本計画では、救急医療体制や高齢者支援体制の充実、防災体制の整備、省エネルギー行動の促進などに新たな取り組みを掲げ、「人と地域が輝き、安全安心で躍動する都市」の実現に向けて、今後も市民の皆さんとともに、活力と魅力にあふれ、躍進するまちづくりに努めます。

第42次実施計画

第五次春日井市総合計画に掲げる将来像の実現に向け、6つの目標を達成するために、平成25年度から27年度までの3年間を計画期間として策定したものです。
※金額は平成25年度に係る予算額

目標
1

誰もが安全安心に、いきいきと暮らせるまち

(仮称)総合保健センター整備 28億1650万円

市民の総合的な保健衛生の拠点と休日・平日夜間の急病診療施設を整備します。



脳ドック 新規

(仮称)総合保健センターの整備に合わせてMRIを設置し、平成26年度から脳ドックを実施します。

救急診療体制等整備 拡充 5億900万円

市民病院の救急外来を(仮称)総合保健センター内に移設するとともに、専用病床などを設置し、救急部門を充実します。また、現在の救急外来の場所に、内科系の診察室を増設します。平成25・26年度に整備を予定しています。

子宮頸(けい)がん等ワクチン接種 拡充 9億6233万円

定期予防接種化に伴い、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌のワクチン接種費用を無料化します。

地域生活支援 拡充 1500万円

障がい者虐待防止の機能を有する障がい者生活支援センターを総合福祉センターに設置し、平成26年度から相談支援の中核となる基幹相談支援センターへ移行します。

地域防災組織支援 新規 50万円

市民防災マニュアルを作成した区・町内会・自治会などに対して、備蓄食糧購入などの費用を助成します。

自転車等駐車場整備 拡充 428万円

名鉄春日井駅周辺に自転車等駐車場を増設します。

(仮称)健康づくり及び地域医療の確保に関する基本条例制定

市民や医療機関、市などの連携と協力により、健康づくりの推進と地域医療を確保する基本条例を制定します。



すこやか歯科健診 拡充 1465万円

歯科健診の対象年齢に45歳と55歳を追加し、40歳から70歳までの5歳ごとを対象とします。

防犯カメラ設置補助 新規 200万円

区・町内会・自治会などに対して、防犯カメラの設置費用を助成します。

市民会館耐震補強等整備 1億3150万円

昭和41年に建設した市民会館の耐震補強を行います。併せて、空調設備や客席椅子の改修などを行います。

知多公民館整備 1億4755万円

昭和50年に建設した知多公民館を准看護学校跡地に建て替えます。



雨水排水路・雨水調整池整備 5億2845万円

東山地区と南下原地区に雨水排水路を整備するとともに、大手小学校と勝川公園に雨水調整池を整備します。



目標 2

子どもが健やかに育ち、生きる喜びを感じられるまち

第三子保育料無料化 **新規**

18歳未満の児童を3人以上養育している家庭を対象に、第3子以降の児童(3歳未満)の保育料を無料化します。



延長保育、障がい児保育 **拡充** 5502万円

神領保育園で延長保育と障がい児保育を、認定こども園さくらがおかすくすく保育園で延長保育を開始します。

認定こども園整備補助 8719万円

学校法人が実施する幼保連携型認定こども園美園保育園の整備に対して補助します。

(仮称)保護者と学校のかげはし事業

新規 91万円

いじめや不登校、多様化する保護者からの要望などに対して、中立的な立場で指導・助言を行う支援チームを設置します。

新藤山台小学校整備 **新規** 2億2300万円

藤山台中学校区の小学校統合計画に基づき、藤山台小学校を建て替えます。平成25年度に基本設計と実施設計、平成26・27年度に整備を予定しています。

調理場整備 19億6896万円

老朽化が著しい藤山台調理場に替わる調理場を庄名地区に整備します。



目標 3

つながりと信頼を深め、みんなの力で地域社会をつくるまち

多世代交流モデル事業補助 30万円

多世代交流に取り組む区・町内会・自治会に対して助成します。



(仮称)地域リーダー育成講座 **新規**

市民活動促進基本指針に基づき、地域リーダーを育成する講座を開催します。

ワーク・ライフ・バランス啓発 **拡充**

市民のほか事業者も対象にワーク・ライフ・バランスの講座を開催します。

放課後なかよし教室 7046万円

保護者や地域の人と協力して、子どもたちを健やかに育む放課後なかよし教室を実施します。

書のまち春日井発信 75万円

書のまち春日井について、広く情報発信します。



目標4

にぎわいと活力に満ち、未来に輝くまち

JR春日井駅周辺整備 9億9542万円

自由通路や駅舎の整備、駅周辺のバリアフリー化を進めるとともに、にぎわいの創出に向けた駅周辺の整備について検討します。



名鉄味美駅周辺整備 2729万円

駅北踏切の拡幅や駅の利便性向上について関係機関と協議し、整備します。

廻間線整備 **新規** 2億9000万円

庄名土地区画整理の進捗よくに合わせて都市計画道路廻間線を整備します。平成25・26年度に整備を予定しています。

プレミアム商品券・建設券発行助成

新規 9400万円

商工会議所や商店街連合会、市で構成する実行委員会が市制70周年を記念して発行するプレミアム商品券・建設券に対して助成します。

橋りょう整備 1億4325万円

老朽化した天王橋(西行堂川)を架け替えるとともに、震災時の緊急輸送路を確保する橋りょうの耐震補強を行います。平成25年度から27年度に整備を予定しています。

目標5

快適で美しく、いつまでも住み続けたい循環型のまち

地球温暖化対策推進 **拡充** 4251万円

地球温暖化対策として、太陽光発電システムなどの設置への助成をはじめ、環境保全に取り組む企業をエコオフィスとして認定し、ホームページなどで紹介するとともに、環境に配慮した施設などを巡るエコツアーを実施します。

プラスチック製容器包装・金属資源分別収集

2億1082万円

市内全域でプラスチック製容器包装と小型家電やガスレンジ、電子レンジ、スプレー缶などの金属類の分別収集を実施します。

道風公園整備 7500万円

書のまち春日井にふさわしく、道風記念館と一体となった憩いの場や災害時における避難場所として、道風公園を整備します。



市営下原住宅整備 **新規** 265万円

老朽化した木造の市営下原住宅を建て替えます。平成25年度に測量調査、26年度に実施設計、27年度に仮移転を予定しています。

目標6

効果的で効率的な自立した都市経営

市制70周年記念事業 1億6416万円

市制70周年を記念し、「つながり～ひとや地域、文化をつなぎ、住み続けたいまちへ～」をテーマに、さまざまな記念事業を実施します。



基幹系住民情報システム整備 **新規** 6億8000万円

住民記録や税、福祉などの情報を管理する基幹系住民情報システムについて、災害対策や運用経費に優れたクラウド型システムとして再整備します。

市政情報サービス **拡充** 772万円

広報春日井と市ホームページをリニューアルし、市政情報を効果的に発信します。

第42次実施計画は、市ホームページ、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館、ささえ愛センター、総合福祉センター、レディヤンかすがい、図書館で見ることができます。

問い合わせ ▶ 企画政策課 (☎85-6031)

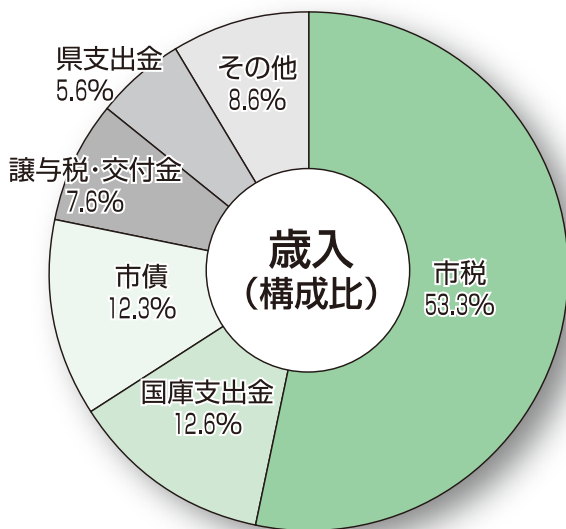
平成25年度当初予算

平成25年度予算は、これまで準備を進めてきた(仮称)総合保健センターや新調理場の整備、浸水対策、消防救急無線のデジタル化など「安全・安心」「健康」の分野に重点を置き、第五次春日井市総合計画の実現に向け、第42次実施計画に掲げる諸施策を着実に実施していきます。

※金額、構成比は表示単位未満を端数調整しています。

一般会計歳入 918億9000万円 (平成24年度から46億4000万円増)

△:増加 ▼:減少



	予算額	前年度からの増減
市 税	490億500万円	12億5700万円△
国庫支出金	115億9617万円	7833万円△
市 債	113億4320万円	27億5930万円△
譲与税・交付金	69億1500万円	6億5300万円△
県支出金	51億2751万円	8370万円△
そ の 他	79億312万円	1億9133万円▼

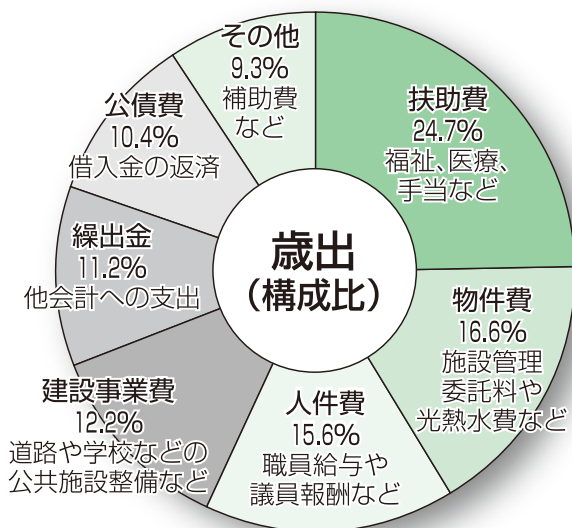
■市税は、平成24年度の収入状況から市民税の増額や、県からの税源移譲によるたばこ税の増額などを見込み、全体では約12.6億円の増加となりました。

■市債は、(仮称)総合保健センターや新調理場の整備が本格化することにより約27.6億円の増加となりました。

■譲与税・交付金は、社会保障関係費の増加により地方の負担が増加するため、地方交付税の交付の増額を見込み、全体では約6.5億円の増加となりました。

一般会計歳出 918億9000万円 (平成24年度から46億4000万円増)

△:増加 ▼:減少



	予算額	前年度からの増減
扶 助 費	226億5839万円	13億7998万円△
物 件 費	152億7552万円	5億5338万円△
人 件 費	143億4089万円	3億6677万円▼
建設事業費	111億8498万円	31億9953万円△
繰 出 金	102億9581万円	796万円▼
公 債 費	95億8268万円	3億7694万円▼
そ の 他	85億5173万円	2億5878万円△

■扶助費は、障がい者福祉費で対象者数の増加に加え、平成24年度の制度改正により、事業所に支払う福祉サービスの単価が増額したことなどで約9.5億円の増額となり総額で約13.8億円の増加となりました。

■人件費は、定年退職者数の減少や退職手当の引き下げなどにより約3.7億円の減少となりました。

■建設事業費は、(仮称)総合保健センターや新調理場の整備が本格化するほか、次期最終処分場の整備、新藤山台小学校の整備、消防救急無線のデジタル化などにより約32億円の増加となりました。

特別会計

特別会計は、特定の目的・受益者に対する事業を実施するため、その財源および経費を一般会計の歳入歳出とは区分して経理するものです。

事業名称	予算額	前年度比
公共用地先行取得事業	3億2102万円	23.9%
国民健康保険事業	314億5880万円	4.1%
後期高齢者医療事業	33億3736万円	4.0%
介護保険事業	167億3572万円	5.8%
介護サービス事業	1億321万円	△10.4%
民家防音事業	4351万円	4.9%
潮見坂平和公園事業	1億8993万円	2.7%
松河戸土地区画整理事業	5億9553万円	△6.2%
勝川駅周辺総合整備事業	5億889万円	2.9%
公共下水道事業	73億6915万円	△11.4%

企業会計

企業会計は、特別会計のうち、企業会計の手法により経理するものです。

事業名称	区分	予算額	前年度比
市民病院事業	収益的収入	147億1674万円	4.1%
	収益的支出	147億1674万円	3.1%
	資本的収入	1億8058万円	△52.1%
	資本的支出	20億532万円	49.7%
水道事業	収益的収入	54億8677万円	1.2%
	収益的支出	53億460万円	3.2%
	資本的収入	2億2226万円	△48.7%
	資本的支出	28億647万円	0.6%

収益的収支：経営活動全般に関する収支

資本的収支：施設の建設などに関する収支

第2次中期財政計画 (平成25～29年度までの5年間)

今後5年間の財政運営の基本方針とするものであり、第五次春日井市総合計画の実現に必要な財源を確保しつつ、中長期的に健全で持続可能な財政運営を図るための計画です。

前計画(平成20～24年)の目標達成状況

1 「一般会計の実質収支の黒字を堅持」
毎年度黒字を確保し、平成24年度においても黒字を確保できる見込みです。

達成
見込み

2 「全会計の市債残高を100億円以上削減」
平成19年度末に1670億円あった市債残高が平成24年度末に1502億円になり、160億円以上削減できる見込みです。

達成
見込み

目標が達成できるということは健全な財政運営を行っているということだね



計画の目標

- 1 一般会計の実質収支の黒字を堅持します。
- 2 平成29年度末の全会計の市債残高合計を100億円以上削減します。
- 3 平成29年度決算に基づく財政健全化判断比率のうち将来負担比率(※1)を70%以下に、実質公債費比率(※2)を6.0%以下に改善します。

※1 将来負担比率(平成23年度決算：89.5%)

市税など市の収入規模に対し将来負担すべき実質的な負債の割合を表したもの

※2 実質公債費比率(平成23年度決算：7.8%)

市税など市の収入規模に対し、市債の返済額などの割合を表したもの(3か年平均)

財源確保のための方策

■収入の確保

徴収体制の強化など収納率の向上を図るとともに、企業誘致を推進し、法人市民税などの増収を図ります。また、中長期的に利用する見込みのない公有財産の売却推進や国・県補助金などの積極的な活用を実施します。

■支出の削減

継続実施の事務事業について検証を行い、廃止や縮小を含めて見直しを行います。また、職員数の適正な定員管理を図るとともに、計画的かつ効率的な業務遂行を徹底し、人件費を削減します。

問い合わせ▶財政課(☎85-6607)

情報あ・ら・か・る・と

今年度の補助金・助成が始まります

防災

問い合わせ▶市民安全課(☎85-6072)、建築指導課(☎85-6328)

■木造住宅無料耐震診断■

対 象▶現在居住している住宅で昭和56年5月31日以前に着工された在来軸組構法、伝統構法のもの

■木造住宅耐震改修費補助■

対 象▶市の木造住宅無料耐震診断などで倒壊する可能性があるとして診断された住宅

補助額▶90万円を限度に市の定める耐震改修工事費(耐震補強工事費、改修設計費、附帯工事費)の額

■非木造住宅耐震診断・耐震改修費補助■

対 象▶昭和56年5月31日以前に着工された非木造住宅

■耐震シェルター設置費補助■

対 象▶市の木造住宅無料耐震診断などで倒壊する可能性があるとして診断された住宅の一部屋を安全にする工事

補助額▶20万円を限度に耐震シェルターの購入、運搬、設置費用の2分の1の額

環境

■住宅用地球温暖化対策機器設置費補助■

対 象▶市内の住宅(店舗などとの併用住宅や集合住宅を含む)に、次の地球温暖化対策機器を設置する者が対象システム付住宅を購入する者

補助額▶○太陽光発電システム…1kW当たり1万円(上限4kW、全量買取は対象外)○太陽熱利用システム…1台当たり自然循環型は2万円、強制循環型は4万円○燃料電池システム…1台当たり10万円

問い合わせ▶環境政策課(☎85-6216)

■合併浄化槽設置費補助■

対 象▶専用住宅に10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する個人

補助額▶○新設…11万円以内○くみ取り便槽からの転換…57万円以内○単独処理浄化槽からの転換…66万円以内

問い合わせ▶環境保全課(☎85-6217)

■河川浄化モデル地区■

対 象▶市内を流れる河川の水質汚濁監視や生活排水対策などを積極的に行っている100世帯以上の町内会など(3分の2以上が河川周辺に住所がある団体)

申し込み期限▶4月8日(月)まで

問い合わせ▶環境政策課(☎85-6216)

生活

■防犯パトロール用品などの購入費補助■

対 象▶区・町内会や自治会などが中心となって設立された自主防犯組織 ※既に交付を受けた団体を除く

補助額▶その地域の世帯数に応じて5~25万円

受け付け開始▶4月15日(月)から

問い合わせ▶市民安全課(☎85-6064)

医療

■不妊治療費等助成■

対 象▶人工授精に係る保険適用外の治療費

補助額▶1年度あたり自己負担額の2分の1で上限5万円 ※条件や助成内容の変更に伴う一部経過措置あり

問い合わせ▶子ども政策課(☎85-6170)

■子ども会活動費補助■

対 象▶「地域子ども会育成基準」を満たす子ども会

申し込み期限▶5月31日(金)〈必着〉

問い合わせ▶子ども政策課(☎85-6151)

■飼い主のいない猫の去勢避妊費補助■

対 象▶市内に生息する飼い主のいない猫を保護して、手術を受けさせることができる市内在住の人

補助額▶オス(去勢1頭)7500円、メス(避妊1頭)1万2500円 ※市民の負担額(1頭)5000円

受け付け開始▶4月4日(木)から

問い合わせ▶環境保全課(☎85-6279)

条件や予算枠がありますので、必ず事前に説明を受けてください。※指定のないものは4月1日(月)から受け付け

「押し買い」の被害が増えています

「タンスに眠っている着物はありませんか？」

このような訪問を受けても、安易に家に招き入れてはいけません。それは、押し売りならぬ、「押し買い（訪問購入）」かもしれないからです。

押し買いの特徴

○「着物を買う」などと言って突然訪問してきて、貴金属などを不当に安く買い取ってしまう
○買い取った業者と連絡がつかない（渡された連絡先とつながらない）○買い取りの明細がないので、何をいくらで売ったのか、後から確認できない○連絡がついても「処分済み」と言われて、売ったものが返ってこない

特定商取引法が改正され、「押し買い」が規制されるようになりました

○飛び込みでの訪問購入の禁止 ○契約から8日間以内は売買契約の無条件解除（クーリングオフ）ができます○クーリングオフ期間中は物品の引き渡しを拒否できます○連絡先、明細書、クーリングオフ制度についての書面の交付義務が業者に課されました

「おかしいな」と思ったら、消費生活相談窓口にご相談ください。

- ・月～金曜日の午前10時～正午、午後1時～3時（☎85-6616）
- ・奇数月の第2日曜日の午後1時～4時（☎81-5111）
- ・つながらないときは、消費者ホットライン（☎0570-064-370）



市制70周年市民協働事業 参加者募集

みんなで野菜作り！ 3世代コミュニケーションの場の創造事業

子どもや孫と一緒に、土のおいを感じ、野菜を育てる楽しみや、食べる喜びを味わいませんか。先進農家監修のもと、安全な自然栽培を体験し、収穫期には芋煮会などを行います。

期間▶4月～平成26年3月

ところ▶神屋町地内の畑

対象▶月1回参加できる市内在住の中学生以下の子どもの家族・20組(先着順)

費用▶1組1か月500円

申し込み▶4月15日(月)<必着>までに、電話かEメールでEDEN・堀内(☎090-2921-1644、Eメールhoriuchi@thinkage.jp)へ

東部ほっとステーションに 新たな団体が加わりました

学習教室 きみいろ

活動内容▶経済的な理由などで支援を必要とする中学生を対象に大学生による学習支援や心理的なサポートを行います
○第3火曜日を除く火曜日

問い合わせ▶中部大学・吉住(☎51-9408)

クロスカル

活動内容▶在日外国人(英語・中国語・ポルトガル語を話す人)の日本語個別指導や生活の相談を行います○日本語個別指導…月曜日、第2土曜日○生活相談…第1月曜日・第2土曜日の午前(第2土曜日は中国語のみ)

問い合わせ▶クロスカル・斉藤(☎91-3481)

「春日井ガイドブック」を配布します

市政情報を盛り込んだ、暮らしに役立つ生活情報誌「春日井ガイドブック」を(株)ゼンリンが発行し、市内の全ての世帯に無償配布します。ぜひ活用してください。

配布時期▶3月下旬から、市内の全世帯に順次配布(広報の配布時期とは異なります)

問い合わせ▶(株)ゼンリン(☎052-684-2801)





親子で体験!かけっこ教室 (総合体育館)

3/2
±

親子で楽しめる「Do!スポーツフェスタ」を開催。教室では、アジア大会棒高跳び銅メダリスト鈴木秀司さんから、かけっこが速くなる5つのステップを学び、速く走れる自分を体感することができました。



思い出いっぱいの 小学校へ「ありがとう」 (藤山台小学校)

3/2
±



4月に統合される藤山台小学校と藤山台東小学校で、それぞれお別れ会と閉校式が行われました。校舎とお別れする藤山台小学校では、児童や保護者、来賓など約300人が出席し、45年間の歩みをスライドで振り返った後、児童たちは合唱や合奏を披露して、思い出深き学びやとの別れを惜しましました。



春日井創想

市長 伊藤 太

藤山台東小学校

藤山台東小学校では3月2日の土曜日に閉校式が行われました。4月1日からは藤山台小学校との統合により新たな歴史を刻むことになります。

藤山台東小学校は、昭和46年1月、3学期から1階6教室だけで開校しました。42年の歩みを振り返るスライドでは、校舎や体育館、プールなどの建設工事が進む中での授業風景や6年生が作った竹馬で全校児童が一緒に楽しむ光



藤山台東小学校閉校式「お別れの言葉」を述べる児童

景など、学校の特色である「げんきになかよくやりぬく子」の姿が映し出されていました。

また、全ての在校生が歌や言葉で思い出や希望を発表してくれました。「藤山台東小で学んだことは宝物です」「さようなら」「ありがとう」「新しい友達と仲良くします」。そして校長先生の「寂しいけれど悲しくありません」の言葉は印象的でした。

望ましい教育環境を目指す検討委員会の活動、提言から始まり、多くの方々からご意見を頂き進められてきた藤山台中学校区の小学校3校の統合。子どもたちの前向きな姿勢、地域の人たちの温かい思いを新しい藤山台小学校にしっかりと生かすことを改めて心に刻んだ閉校式でした。



お知らせ

ホームヘルパー養成研修受講料助成事業終了

3月31日をもって事業を終了しました。3月31日までに研修を修了し、助成の要件を満たす人は、受講料の助成が受けられますので、研修修了後30日以内に申請してください。

問い合わせ▶ 高齢福祉課(☎85-6364)

4月1日からBCGの接種対象者を拡大

1歳まで接種できるようになりました(以前は生後6か月まで)。標準接種期間は生後5か月以上8か月未満です。

6月以降は、生後5か月に接種するよう集団接種の案内をします。日程については、市ホームページをご覧ください。なお、5月は集団接種を行いません。

問い合わせ▶ 健康増進課(☎85-6168)

4月1日から障がい者の相談体制が変わります

障がい者生活支援センターしゃきょう

新たに総合福祉センター内に設置し、「障がい者虐待防止ホットライン」が障がい福祉課から移ります。

種別▶ 身体・知的・精神障がい者および障がい児

相談時間▶ 月～金曜日午前8時30分～午後5時

問い合わせ▶ ☎84-5300、FAX84-3933

障がい者虐待防止ホットライン(☎84-5310)

※365日・24時間対応、匿名での通報も可

障がい者生活支援センターかすがい

総合福祉センターの窓口を廃止し、坂下町の窓口のみになります。また、相談時間が月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時までに変わります。

問い合わせ▶ 障がい福祉課(☎85-6186、FAX84-5764)

4月2日は「世界自閉症啓発デー」です

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、4月2日から8日までは「発達障害啓発週間」です。自閉症をはじめとする発達障がいについての理解を深め、共に暮らしやすい社会を目指しましょう。

問い合わせ▶ 障がい福祉課(☎85-6186)

就学援助制度について

経済的な理由で、小中学校への就学が困難な家庭を支援するため、就学援助の制度があります。受給申請書を提出し、認定されると給食費や学用品費などの援助が受けられます。

申し込み▶ 1学期始業式以降、在学の小中学校へ

問い合わせ▶ 学校教育課(☎85-6442)

4月4日は歯周病予防デーです

歯周病の原因は、歯と歯肉の境目に住んでいる「磨き残したプラーク(歯垢)=歯ぐきバイキン」です。

歯みがき後のデンタルフロスの使用を習慣にし、歯ぐきバイキンを追い出しましょう。また、歯石は歯科医院で取ってもらいましょう。

問い合わせ▶ 健康増進課(☎85-6164)

4月6日～15日は春の交通安全運動

次の重点実施項目に沿って運動を展開します。

○子どもと高齢者を交通事故から守ろう
○自転車の安全利用を進めよう
○全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
○飲酒運転を根絶しよう

問い合わせ▶ 交通対策課(☎85-6052)

落合公園体育館の利用受付場所が変わります

4月15日(月)以降、落合公園体育館の利用受付場所が、総合体育館内スポーツ課からグリーンパレス春日井フロントに変更になります。

問い合わせ▶ スポーツ課(☎84-7117)

道風記念館臨時休館のお知らせ

月日▶ 4月23日(火)～25日(木)、6月11日(火)～13日(木)

問い合わせ▶ 道風記念館(☎82-6110)

集団健診の予約を一時中止します

健康管理センターの集団健診は、(仮称)総合保健センター開設に伴い実施場所を移転することから、平成26年4月以降の予約を一時中止します。予約の再開時期などは、9月1日号の広報春日井などでお知らせします。なお、平成26年3月までについては、引き続き予約できます。

予約を一時中止する集団健診

総合健診(人間ドック)、前立腺がん検診、乳がん検診、子宮がん(頸(けい)部)検診、骨粗しょう症検診
問い合わせ▶ 健康管理センター(☎84-3060)

障がい者生活支援センター合同個別相談会

とき▶ 4月26日(金)午前9時30分～正午(受け付けは11時30分まで)

ところ▶ 高蔵寺ふれあいセンター

内容▶ 5か所の障がい者生活支援センターが集まり、障がい者本人とその家族や支援者などから相談を受ける ※手話通訳を希望する場合は、事前に申し込みが必要

問い合わせ▶ 障がい福祉課(☎85-6186、FAX84-5764)

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは午前8時30分から受け付けます。

すこやか歯科健診の対象年齢を追加します

口の健康を維持するため、市では年齢の節目に無料の歯科健診(すこやか歯科健診)を実施しています。平成25年4月から新たに45歳、55歳を追加して、対象者には年4回に分けて誕生日に応じて順次、受診券を発送します。

対象▶ 4月1日～平成26年3月31日に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる人

問い合わせ▶ 健康増進課(☎85-6164)

緑の相談員による出前診断

とき▶ 毎月第2・4木曜日午前10時～午後4時(要予約)

内容▶ 現地に出向いて病害虫の防除対策や施肥、庭木の手入れなど植物に関する相談

問い合わせ▶ グリーンピア春日井(☎92-8711)

特定健診・後期高齢者健診を受けましょう

国民健康保険加入者の特定健診と後期高齢者医療制度加入者の健診受診券を、がん検診の受診券と一緒に、次の予定で発送します。受診券発送前に受診を希望する人は連絡してください。

平成25年度に40～74歳になる国民健康保険加入者(4月1日時点)

○4月～7月生まれ…5月中旬○8月～11月生まれ…6月中旬○12月～3月生まれ…7月上旬 ※4月2日以降に加入した人で受診希望者は連絡してください

後期高齢者医療制度加入者

○4月～11月生まれ…4月上旬○12月～3月生まれ…5月中旬

平成25年度に75歳になる人

○昭和13年8月～14年3月生まれの国民健康保険加入者…4月上旬○昭和13年4月～7月生まれ…誕生月の翌月下旬

問い合わせ▶ 保険医療年金課(☎85-6367)

赤十字活動資金募集に協力してください

赤十字の活動は、皆さんから寄せられる活動資金に支えられています。5月に社員増強運動月間を迎え、各区・町内会・自治会の役員の協力を得て活動資金を募集します。

問い合わせ▶ 生活援護課内、日本赤十字社春日井市地区(☎85-6191)



昼コン「魅惑の音空間」

とき▶ 4月6日(土)午後2時～3時

ところ▶ 文化フォーラム春日井・交流アトリウム

出演▶ 平林明美(マリンバ)、佐野功枝(サクソホン)、青山小枝(コントラバス)、山内敦子(ピアノ)

曲目▶ リムスキー・コルサコフ「熊蜂の飛行」、葉加瀬太郎「情熱大陸」など

問い合わせ▶ かすがい市民文化財団(☎85-6868)

子育て広場

とき▶ 4月12日～7月12日の金曜日(5月3日・31日を除く)午前10時～11時

内容▶ 体操や手遊び、簡単な制作遊び、季節の行事などを行う

対象▶ 市内在住の未就園児とその保護者

ところ・問い合わせ▶ 交通児童遊園(☎81-1301)

4月～6月の読み聞かせの会

とき▶ 4月13日(土)、5月11日(土)、6月8日(土)午後2時～2時30分

内容▶ 絵本と紙芝居の読み聞かせをする

対象▶ 幼児(保護者同伴)と小学生

ところ・問い合わせ▶ 交通児童遊園(☎81-1301)

協力▶ 読み聞かせグループ かえるの子

おもちゃの病院と不用なおもちゃの交換市

とき▶ 4月14日(日)、5月12日(日)、6月9日(日)午前10時～午後3時

内容▶ ○壊れたおもちゃの修理(部品は実費、修理できない物もあり)○不用になったおもちゃ(使える物に限る)の交換や引き取り

ところ・問い合わせ▶ エコメッセ春日井(☎88-5006)

包丁・裁縫用はさみ研ぎ

とき▶ 4月21日(日)、5月26日(日)、6月16日(日)午前9時30分～正午受け付け

定員▶ 30人(先着順) ※1人1点

ところ・問い合わせ▶ エコメッセ春日井(☎88-5006)

今年はいつにしますか？

『がん検診に行く日』を決めましょう

実施期間 4月1日(月)～平成26年2月28日(金)

問い合わせ▶ 健康増進課(☎85-6166)



ハッピーコンサート

と き▶ 4月20日(土)午後1時30分～3時40分
内 容▶ 歌謡曲や演歌の演奏、コーラス
出 演▶ ジョーカーズ、コール・ヴィオーレ、ハーモニー・グリーン・グラス
ところ・問い合わせ▶ 福祉の里レインボープラザ(☎88-7007)

エコ先案内人

と き▶ 4月21日(日)、5月12日(日)、6月9日(日)午前10時～午後3時
内 容▶ リサイクルやエコ生活などについて、紙芝居、クイズ、エコ工作などで分かりやすく説明
講 師▶ 樋口祐子、祖田なほみ
ところ・問い合わせ▶ エコメッセ春日井(☎88-5006)

ささえ愛センターまつり

と き▶ 4月21日(日)午前10時～午後3時
内 容▶ 市内で活躍する市民活動団体がパネル展示やさまざまなイベントを通じて日頃の活動を紹介
ところ・問い合わせ▶ ささえ愛センター(☎56-1943)

4月～6月のお話の部屋

と き▶ 4月21日(日)、5月19日(日)、6月16日(日)午後2時～2時30分
内 容▶ 絵本と紙芝居の読み聞かせをする
対 象▶ 幼児(保護者同伴)と小学生
ところ・問い合わせ▶ 交通児童遊園(☎81-1301)
協 力▶ グループゆう

泊って味わう・まるっと自然の家

と き▶ ①5月3日(祝)午後3時～4日(祝)午後1時②5月4日(祝)午後3時～5日(祝)午後1時
内 容▶ 少年自然の家に宿泊し、緑と花のフェスティバル、キャンプファイア、野外炊事、思い出の給食などを楽しむ
嫌・頼▶ 家族やグループ・各90人(抽選)
費 用▶ 参加料(1人)3000円(宿泊費・3食分の食費含む)
ところ・申し込み▶ 4月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに催し名、希望日(①②の別も)、参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別、電話番号を書いて、〒487-0031廻間町1102-1、少年自然の家(☎92-8211)へ ※インターネットでも申し込み可
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/natures/index.html>

自然満喫！トレッキング体験・春

と き▶ 5月12日(日)午前7時30分～午後5時30分
ところ▶ ウイングヒルズ白鳥リゾート(岐阜県郡上市)
内 容▶ トレッキングコース(初・中級)をガイドと歩き、山菜採りや天然温泉入浴を楽しむ
嫌・頼▶ 市内在住か在勤、在学の高校生か同年齢以上の人・45人(抽選)
費 用▶ 参加料6000円(交通費や昼食代、温泉入浴料、傷害保険料を含む) ※貸し切りバスを使用
申し込み▶ 4月19日(金)〈必着〉までに、往復はがきに催し名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名も書いて、〒486-0804鷹来町4196-3、総合体育館(☎84-7101)へ ※インターネットでも申し込み可
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/gymnasium/>

市長杯硬式テニス大会

と き▶ 5月12日(日)午前9時から〈予備日6月9日(日)〉
ところ▶ 中央公民館
種 目▶ 一般男子・女子ダブルス
対 象▶ 2人とも市内在住か在勤、在学で今年度の連盟登録をした人(大会当日登録可)
費 用▶ 参加料(1組)2000円
申し込み▶ 4月27日(土)〈必着〉までに、往復はがきに大会名、種目、2人の住所・氏名・年齢・電話番号・勤務先か学校名を書いて、〒486-0804鷹来町4196-3、総合体育館へ
問い合わせ▶ 市硬式庭球連盟・水野(☎090-3939-4827)

自然の宝探しとアウトドアクッキング

と き▶ 5月12日(日)午前9時30分～午後3時
内 容▶ 自然体験をしながら森の中の宝を探し、野外炊事などを楽しむ
嫌・頼▶ 家族やグループ・100人(抽選)
費 用▶ 参加料(1人)500円(食費含む)
ところ・申し込み▶ 4月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに催し名、参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別、電話番号を書いて、〒487-0031廻間町1102-1、少年自然の家(☎92-8211)へ ※インターネットでも申し込み可
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/natures/index.html>

市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは午前8時30分から受け付けます。

高齢者ゲートボール大会

- と き**▶ 5月15日(水)午前9時から(8時30分から受け付け)〈予備日16日(木)〉 ※両日とも雨天は中止
- ところ**▶ 総合体育館
- 対 象**▶ 市内在住の60歳以上の人で構成された5～7人のチーム
- 持ち物**▶ スティック、弁当
- 申し込み**▶ 4月19日(金)〈必着〉までに、はがきか所定の用紙(高齢福祉課に用意)にチーム名、代表者の氏名・年齢・住所・電話番号、各選手の氏名・年齢を書いて、〒486-8686春日井市役所高齢福祉課(☎85-6176)へ

初夏のファミリーキャンプ

- と き**▶ 5月18日(土)午前10時～19日(日)午後3時
- 内 容**▶ 家族でテント泊やハイキング、野外炊事、キャンプファイア、パン作りなどを楽しむ
- 嫁・定員**▶ 小学生を含む家族・60人(抽選)
- 費 用**▶ 参加料大人3500円、小学生以下3000円(宿泊費・3食分の食費含む)
- ところ・申し込み**▶ 4月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに催し名、参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を書いて、〒487-0031廻間町1102-1、少年自然の家(☎92-8211)へ ※インターネットでも申し込み可
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/natures/index.html>
- 協 力**▶ かすがい東部丘陵自然観察会、キャンプカウンセラーサークル「みろく会」

募 集

フリーマーケットの出店者

- と き**▶ 5月19日(日)午前9時30分～午後3時
- 対 象**▶ 市内在住で商業者でない人
- 販売品目**▶ 家庭での不用品(営利目的の物は不可)
- 小間数**▶ 45小間(抽選)
- 小間料**▶ 1小間(250cm×400cm)500円
- ところ・申し込み**▶ 4月16日(火)〈必着〉までに、往復はがき(1グループにつき1枚)に代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数、販売品目を書いて、〒480-0304神屋町1-2、エコメッセ春日井(☎88-5006)へ

文化懇話会の委員

- 内 容**▶ かすがい市民文化振興プランの中間見直しを行うため、年4回程度開かれる会議に出席する
- 嫁・定員**▶ 市内在住か在勤、在学の20歳以上で、市の附属機関などの委員になっていない人・2人
- 任 期**▶ 委嘱日から平成26年3月31日(月)まで
- 申し込み**▶ 4月12日(金)〈消印有効〉までに、所定の用紙(文化課、市ホームページ、市役所情報コーナー、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館などに用意)に記入して、直接か郵送、Eメールで、〒486-8686春日井市役所文化課(☎85-6079、Eメール**bunka@city.kasugai.lg.jp**)へ
※選考結果は文書で通知

企画から
講師まで

あなたの企画で講師にチャレンジ!

あなたの知識や技能、経験を生かして自由な発想で講座を企画し、「教える楽しみ」を感じてみませんか。

- 応募資格**▶ 生涯学習情報サイト「まなびゃ選科」(<http://kasugai.manabi365.net/>)に登録がある人
- 採用件数**▶ 20件程度
- 選考方法**▶ 面接・書類審査
- 申し込み**▶ 4月10日(水)～5月10日(金)に、企画書(生涯学習課、市ホームページ、市役所情報コーナー、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館に用意)に記入して、直接、生涯学習課(☎85-6447)へ ※平日に申し込みが困難な場合は連絡してください

募集する講座

- 内 容**▶ ①子ども向け講座(中学生以下を対象とするもの。保護者とともに受講するものも含む)②一般向け講座(①以外のもの)
- 開講時期**▶ 9月～12月(予定)
- 講座回数**▶ 2回まで(1回につき90分か120分)
※語学・楽器の講座は4回まで
- 開講場所**▶ 東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館のいずれか1か所
- 講師料**▶ 5000円 ※税・交通費を含む

ファミリー・サポート・センターの会員

子育ての援助を受けたい人(依頼会員)と、子育ての援助をしたい人(援助会員)を募集します。

対象▶ ○依頼会員…6か月～小学6年生の子どもがいる市内在住か在勤、在学の人 ○援助会員…市内在住で、子育ての手伝いをすることができる20歳以上の人 ※いずれの会員も講習会の受講が必要。依頼会員は報酬の支払いが必要

会員になるための講習会

とき▶ 5月13日(月)午後1時～5時

ところ▶ かすがいげんきっ子センター

内容▶ 子どもの体と病気、心理、安全と応急手当など、会員活動に必要な知識を学ぶ

定員▶ 30人(託児10人)〈先着順〉

申し込み▶ 4月20日(土)午前9時から、証明写真(縦4cm×横3cm)2枚と印鑑を持って、かすがいげんきっ子センター内、ファミリー・サポート・センター(☎35-3516)へ

緑のカーテンコンテスト

対象▶ 家庭、事業所(事務所、店舗、工場など)

申し込み▶ 4月15日(月)～8月9日

(金)に、直接かほかき、ファクス、Eメールに住所、氏名または事業所名(ふりがな)、電話番号を書いて、〒486-8686春日井市役所環境政策課(☎85-6216、FAX 84-8731、Eメールkansei@city.kasugai.lg.jp)へ
※応募者には、種(ゴーヤとアサガオ)、育成パンフレット、報告用紙を送付



平成24年度
家庭部門最優秀賞



講座(一般)

児童センター ☎87-6866

親子リズム教室～リズムに合わせて体を動かす楽しさを親子で十分に味わう

とき▶ 5月7日～6月4日の毎週火曜日(5回)午前10時～11時30分

講師▶ 稲田有己子

対象・定員▶ 市内在住の平成22年4月～23年3月生まれの未就園児とその保護者(2人1組)・30組(抽選)

費用▶ 受講料500円

申し込み▶ 4月24日(水)〈必着〉までに、往復はがき(1組1枚)に教室名、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日、保護者名、住所、電話番号を書いて、〒486-0857浅山町1-2-61へ

グリーンピア春日井 ☎92-8711

ハーブの恵み教室～ハーブ水を使ったハンドクリーム作り

とき▶ 4月17日(水)午前10時30分～正午

講師▶ 山口奈緒子

定員▶ 30人(先着順)

費用▶ 受講料250円、教材費1200円

持ち物▶ タオル

子ども花育教室～初めてのハンギングバスケット

とき▶ 4月20日(土)午後1時30分～4時

講師▶ 花育アドバイザー

対象・定員▶ 小学生・20人(先着順)

費用▶ 教材費500円

持ち物▶ 軍手、カッターナイフ、エプロン

呈茶事入門教室～客の心得を学ぶ

とき▶ 4月29日(祝)午前10時～午後3時

講師▶ 石黒東風

定員▶ 20人(先着順)

費用▶ 受講料250円、教材費3000円

持ち物▶ ふくさ、懐紙、扇子、エプロン、タオル

申し込み▶ 「ハーブの恵み教室」「呈茶事入門教室」は4月5日(金)から、「子ども花育教室」は4月6日(土)から、電話で

落合公園管理棟 ☎56-0414

プリザーブドフラワー講習会～母の日のフラワーアレンジメントを作る

とき▶ 4月28日(日)午前10時～正午

講師▶ 内村朋子

対象・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・30人(抽選)

費用▶ 受講料250円、教材費3000円

持ち物▶ はさみ(ワイヤーを切れるもの)、木工用接着剤、ピンセット、持ち帰り用の袋

申し込み▶ 4月15日(月)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒486-0817東野町字落合池1へ

福祉の里レインボープラザ☎88-7007

バランスのいい文字の書き方を学ぶ!「美文字トレーニング教室」

とき▶ 5月14日～6月4日の毎週火曜日(4回)午前10時～11時30分

講師▶ 小林春華

対象・定員▶ 市内在住か在勤の人・35人(抽選)

費用▶ 受講料1000円、教材費1000円

持ち物▶ 定規、筆記用具(すずりを使用する筆は禁止)

申し込み▶ 4月15日(月)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒480-0304神屋町字引沢57-1へ

エコメッセ春日井 ☎88-5006

エコ工作教室～残り和布でブローチ・貝殻の根付けを作る

と き▶ 4月18日(木)午前10時～11時30分

講 師▶ 中野綾子

嫌・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・20人(先着順)

費 用▶ 教材費400円

持ち物▶ 裁縫道具、はさみ、目打ち、ピンセット、木工用接着剤、手拭きタオル

生ごみのリサイクル～生ごみを堆肥にするぼかし作り

と き▶ 4月19日(金)午前10時～11時30分

講 師▶ 消費者グループなすなの会

嫌・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・24人(先着順)

費 用▶ 材料費300円

持ち物▶ エプロン、45ℓ用ビニール袋、雑巾

自転車修理教室～修理・部品交換の基本を学ぶ

と き▶ 4月20日(土)午前9時30分～11時

講 師▶ 春日井市自転車リサイクル愛好会

嫌・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・8人(先着順)

持ち物▶ スパナ(14×15番手)、ペンチかプライヤー、プラスドライバー(ある人のみ)

生ごみのリサイクル～生ごみで自家製有機堆肥を作ろう

と き▶ 4月26日(金)午前10時～11時30分

講 師▶ 広川雄三

嫌・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・30人(先着順)

費 用▶ 教材費850円

申し込み▶ いずれも4月5日(金)から、電話で

図書館 ☎85-6800

一日子ども司書～本の貸し出しやブックカバーを掛ける作業などを体験する

と き▶ 4月27日(土)午後1時30分～4時

ところ▶ 文化フォーラム春日井

嫌・定員▶ 今までに参加したことがない市内在住の小学3～6年生・24人(先着順)

持ち物▶ 図書館利用者カード、本1冊(A5サイズ)

申し込み▶ 4月6日(土)午前9時から、電話で

かすがいげんきっ子センター

工作教室～ビーズでアクセサリーを作る

と き▶ 5月18日(土)午後2時～3時30分

嫌・定員▶ 市内在住の小学生・16人(抽選)

申し込み▶ 4月15日(月)〈消印有効〉までに、往復はがき(1人1枚、きょうだいで申し込みは連名可)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、性別、学校名、学年、年齢、保護者名、電話番号を書いて、〒486-0945勝川町8-2858-1、☎35-3501へ

少年自然の家 ☎92-8211

山ガール・山女子入門・春～里山の自然観察とハイキング、ヨガを体験する

と き▶ 4月26日(金)午前9時30分～午後0時30分

講 師▶ 菊池英子

嫌・定員▶ 18歳以上の人・15人(抽選)

費 用▶ 受講料300円

あそびむしくらぶ「さつき」新緑の森の中へいこう

と き▶ 5月10日(金)午前10時～11時30分

嫌・定員▶ 2～3歳児とその保護者・20組(抽選)

費 用▶ 参加料(1人)200円

協 力▶ 子育て支援サークル はじめの一步

野外活動・自然体験指導者講座～①リーダー講座 ②インストラクター講座

と き▶ 5月11日(土)午前9時30分～午後3時30分、6月15日(土)①午後1時～8時30分②午後3時～8時30分、9月14日(土)①午後1時～8時30分②午後2時～8時30分、11月30日(土)午前9時～午後3時30分、平成26年2月1日(土)午前9時～午後4時(各5回) ※部分参加も可

嫌・定員▶ ①18歳以上の人・15人(抽選)②18歳以上でリーダー講座修了者・5人(抽選)

費 用▶ 受講料3000円(部分参加は1回700円)

※本講座の全日程修了者は少年自然の家の野外活動・自然体験指導者として登録され、任意で自然体験活動推進協議会(CONE)に登録することができます

申し込み▶ いずれも4月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別、電話番号、「野外活動・自然体験指導者講座」は①②の別、部分参加のときはその開催日も書いて、〒487-0031廻間町1102-1へ
※インターネットでも申し込み可
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/natures/index.html>

ハーモニー春日井 ☎88-0677

初心者のためのクラシックギター入門講座

と き▶ 5月21日～6月25日の毎週火曜日(6回)午前10時～11時30分

講 師▶ MYギターアンサンブル春日井・山田静子

嫌・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・20人(抽選)

費 用▶ 受講料1500円

持ち物▶ クラシックギター(ない人は約5000円で貸し出し可)、足台(縦横長さ15cmほど)

申し込み▶ 4月13日(土)〈消印有効〉までに、往復はがきに講座名、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、貸し出し希望の人は「貸し出し希望」と書いて、〒480-0302西尾町392へ

かすがい市民文化財団 ☎85-6868

愛する家族のために、エンディングノートを完成させよう!

と き▶ 5月11日～7月13日の毎週土曜日(10回)午前10時～11時30分

ところ▶ 文化フォーラム春日井

講師▶ 日本自分史センター・安藤錦風

定員▶ 50人程度(抽選) ※応募者が少ない場合は中止

費用▶ 受講料6000円(教材費込み)

申し込み▶ 4月19日(金)〈必着〉までに、はがきかファクス、Eメールに講座名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、〒486-0844鳥居松町5-44、FAX82-0213、Eメールwsl@kasugai-bunka.jpへ

 講座(健康・福祉)

保健センター ☎91-3755

はじめてエアロ～踏み出せないあなたのための入門コース

と き▶ 5月8日～29日の毎週水曜日(4回)午後1時30分～2時30分(1時から受け付け)

嫁・定員▶ 市内在住の18歳以上の人・35人(抽選)

費用▶ 受講料1200円

スリム教室～3か月チャレンジダイエット

と き▶ 5月9日～7月25日の毎週木曜日(12回)午後1時30分～2時45分(1時から受け付け)

嫁・定員▶ 市内在住の18歳以上の人・20人(抽選)

費用▶ 受講料3600円

申し込み▶ いずれも4月12日(金)〈必着〉までに、直接かはがき、ファクス(1講座1枚)に講座名、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を書いて、〒487-0011中央台1-1-7、FAX91-3739へ

総合福祉センター ☎84-3611

点字講座～社会生活への参加と自立のために必要な点字を習得

と き▶ 5月9日～平成26年2月20日の木曜日(30回)午前10時～正午

講師▶ 点訳ボランティア春点

嫁・定員▶ 市内在住の視覚障がい者・30人(先着順)

点訳奉仕員養成講座～点字を学び、視覚障がい者の社会参加のためのボランティア活動につなげる

と き▶ 5月9日～12月12日の木曜日(20回)午前10時～正午

講師▶ 点訳ボランティア春点

嫁・定員▶ 市内在住の人・30人(抽選)

費用▶ テキスト代は実費必要

手話奉仕員養成講座(入門課程)～手話の特徴や表現方法など基本を学ぶ

と き▶ 5月11日～平成26年3月22日の土曜日(30回)午前10時～正午

講師▶ 聴覚障害者福祉協会

嫁・定員▶ 市内在住で手話を初めて学ぶ人・40人(抽選)

費用▶ テキスト代は実費必要

手話奉仕員養成講座(レベルアップ課程)～手話通訳を目指すための基本を学ぶ

と き▶ 5月11日～12月21日の土曜日(25回)午前10時～正午

講師▶ 聴覚障害者福祉協会

嫁・定員▶ 入門課程を修了したか、手話で日常会話ができる人・20人 ※面接あり。詳細な日程は申し込み後に連絡

費用▶ テキスト代は実費必要

演歌カラオケ上達法講座

と き▶ 5月12日～6月2日の毎週日曜日(4回)午前10時～11時30分

講師▶ 長沼十九二

嫁・定員▶ 市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・50人(抽選)

費用▶ 受講料520円

フォトに575をつけてみませんか?～写真と言葉を融合したイメージ豊かな作品を作る

と き▶ 5月8日・22日、6月5日・19日の水曜日(4回)午前10時～11時30分

講師▶ 三ツ井陸雄

嫁・定員▶ 市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・20人(抽選)

費用▶ 受講料520円

使って覚える実践パソコン教室～オリジナルTシャツを作ろう

と き▶ 5月2日～23日の毎週木曜日(4回)午後2時～3時30分

講師▶ パソコンクラブK T S

嫁・定員▶ パソコンを使用したことがある人で、市内在住の60歳以上の人か障がい者とその保護者(保護者のみでも可)・14人(抽選)

費用▶ 受講料1000円、材料費500円

持ち物▶ 無地のTシャツ

申し込み▶ 「点字講座」は4月16日(火)までに電話で、それ以外は4月16日(火)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、身体障がい者は障がい名も書いて、〒486-0857浅山町1-2-61へ ※身体障がい者は受講料無料。初回受付時に身体障がい者手帳の提示が必要



市の催しや講座などへの直接か電話での申し込みで、時間の記載がないものは午前8時30分から受け付けます。

介護保険課の介護予防教室 ☎85-6187

いつまでも元気 音楽に合わせて3B体操

と き ▶ 4月13日(土)午前10時～正午
ところ ▶ 特別養護老人ホーム第2グレイスフル春日井
講 師 ▶ 3B会
定 員 ▶ 40人(先着順)
申し込み ▶ 地域包括支援センター第2グレイスフル春日井(☎32-1117)へ

ヨーガで心も体もリフレッシュ!

と き ▶ 4月16日(火)午後2時～3時30分
ところ ▶ 特別養護老人ホーム第2春緑苑
講 師 ▶ 前野有里
定 員 ▶ 25人(先着順)
持ち物 ▶ バスタオル(あればヨガマット)
申し込み ▶ 地域包括支援センター第2春緑苑(☎56-9166)へ

ご存じですか? レビー小体型認知症～8つの特徴とケアについて

と き ▶ 4月26日(金)午後2時～3時30分
ところ ▶ 東部市民センター
講 師 ▶ 地域包括支援センター職員
定 員 ▶ 25人(先着順)
申し込み ▶ 地域包括支援センター春緑苑(☎88-5734)へ

介護保険課 ☎85-6187

歯(ば)たからセミナー「誤嚥(ごえん)性肺炎を予防しよう!」～講話と口腔(こうくう)機能のチェック

と き ▶ 4月18日(木)午後1時30分～3時
ところ ▶ 健康管理センター
講 師 ▶ 市歯科医師会歯科医師
嫌・定員 ▶ 市内在住か在勤で65歳以上の人・30人(先着順)
申し込み ▶ 4月4日(木)から、電話で

かすがいげんきっ子センター

育児講座～お父さんと遊ぼう(自由参加)

と き ▶ 4月27日(土)午前10時～11時
対 象 ▶ 市内在住の0歳児とその父親

育児講座～ベビーマッサージ

と き ▶ 5月14日(火)午前10時～11時
講 師 ▶ 横井千枝子
嫌・定員 ▶ 4～7か月児とその保護者・20組(抽選)

申し込み ▶ 「ベビーマッサージ」は4月15日(月)〈消印有効〉までに、往復はがき(1家族1枚)に講座名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢(月齢)、電話番号を書いて、〒486-0945勝川町8-2858-1、☎35-3501へ

グリーンパレス春日井 ☎84-0381

ハワイアンフラ教室

と き ▶ 5月2日～6月6日の毎週木曜日(6回)午前10時30分～11時30分
嫌・定員 ▶ 市内在住か在勤、在学の人・30人(抽選)
費用 ▶ 受講料1800円
申し込み ▶ 4月15日(月)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名も書いて、〒486-0817東野町字落合池1-2へ

保険医療年金課 ☎85-6158

国保セカンドライフのための健康塾～「国民健康保険とは」「食習慣を見直してできる肥満予防」「自宅でできる運動入門」

と き ▶ 5月17日(金)・24日(金)・31日(金)〈3回〉午後1時30分～3時30分
ところ ▶ 総合体育館
嫌・定員 ▶ 60歳以上の市国民健康保険加入者・80人(抽選)
申し込み ▶ 4月26日(金)〈必着〉までに、はがき(1人1枚・夫婦は1枚で可)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号を書いて、〒486-8686春日井市役所保険医療年金課へ ※市ホームページからも申し込み可

消防総務課 ☎85-6374

普通救命講習会～AED(自動体外式除細動器)を使った応急手当て

と き ▶ 5月12日(日)午前9時～正午
ところ ▶ 味美ふれあいセンター
嫌・定員 ▶ 市内在住か在勤、在学中で中学生以上の人・30人(先着順)
申し込み ▶ 4月3日(水)から、電話で

市子育て支援センター(上八田保育園内)

子育てサロン～親子触れ合い遊び

と き ▶ ①5月2日(木)・9日(木)・16日(木)〈3回〉
②6月6日(木)・14日(金)・20日(木)〈3回〉
③7月4日(木)・12日(金)・18日(木)〈3回〉
④5月23日(木)①～③午前10時～11時30分
④午前10時～11時10分
ところ ▶ ①④総合体育館②西部ふれあいセンター
③南部ふれあいセンター
嫌・定員 ▶ ①～③市内在住の1歳6か月以上の未就園児とその保護者・各30組(先着順)④市内在住の4～12か月の未就園児とその保護者・15組(先着順)
申し込み ▶ 4月9日(火)午前9時から、☎85-8824へ

サン・アビリティーズ春日井

交流の日「カローリング講座」

と き▶ 4月～平成26年3月の第2日曜日(12回)午前10時～正午

講 師▶ 日本カローリング協会指導員

嫁・定員▶ 障がい者と健常者・40人(先着順) ※介助を必要とする人は、介助者同伴

持ち物▶ 上靴

交流の日「アキュラシー講座」～フライングディスクを使った競技

と き▶ 4月～平成26年3月の第3日曜日(11月は除く。12月は第4日曜日)〈11回〉午前10時～正午

講 師▶ あいち障害者フライングディスク協会指導員

嫁・定員▶ 障がい者と健常者・50人(先着順) ※介助を必要とする人は、介助者同伴

持ち物▶ 上靴

申し込み▶ 「カローリング講座」は4月11日(木)までに、「アキュラシー講座」は4月12日(金)までに、直接か電話、ファクスで、☎84-2611、FAX84-3005へ



講座(スポーツ)

総合体育館 ☎84-7101

地域ふれあい運動教室～肩凝り・腰痛予防のストレッチ体操や簡単な軽運動

と き▶ ①5月8日～29日の毎週水曜日(4回)②5月14日～6月4日の毎週火曜日(4回)午前10時～11時30分

ところ▶ ①東部市民センター②グリーンパレス春日井

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学で高校生か同年齢以上の人・各30人(先着順)

費 用▶ 受講料各1000円

申し込み▶ 4月4日(木)午前9時から、電話で

かすがいげんきっ子センター

卓球教室

と き▶ 5月11日～6月1日の毎週土曜日(4回)①午前10時～11時②午前11時～正午

嫁・定員▶ 市内在住の①小学1～3年生②小学4～6年生・各10人(抽選)

申し込み▶ 4月15日(月)〈消印有効〉までに、往復はがきに教室名(①②の別も)、住所、氏名(ふりがな)、性別、学校名、学年、保護者名、電話番号を書いて、〒486-0945勝川町8-2858-1、☎35-3501へ

市体育協会加盟団体の講座

陸上クラブ教室～12月7日(土)開催の愛知万博メモリアル駅伝競走大会市代表選手を育成する

と き▶ 4月13日(土)午前9時30分～正午(雨天決行) ※2回日以降は12月まで月2回、土・日曜日午前中に予定

集合場所▶ 総合体育館正面玄関

対 象▶ 市内在住の小学4～6年生

費 用▶ 月額1000円(参加料含む)

問い合わせ▶ 市陸上競技協会・岡本(☎080-2618-8455)

ラグビーフットボール教室

と き▶ 4月14日～平成26年3月16日の日曜日(月2回程度)午前9時～11時30分 ※詳しくはホームページ(<http://kasugai-rugby-rfs.jimdo.com/>)を見てください

ところ▶ 大池緑地グラウンド

講 師▶ 日本体育協会公認スポーツ指導員、県ラグビーフットボール協会公認コーチ

対 象▶ 幼児(年中)～中学生 ※体験可

費 用▶ 受講料(年間)7000円

持ち物▶ ラグビー用ヘッドキャップ、練習用ラグビーボール ※幼児の部は貸し出し可

問い合わせ▶ 市ラグビーフットボール協会・水谷(☎34-9485)

陳式太極拳(国際規定)

と き▶ 4月23日～5月28日の毎週火曜日(6回)午後7時～8時

ところ▶ 中部中学校

嫁・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・20人(先着順)

費 用▶ 受講料2000円(教材費を含む)

持ち物▶ 上靴

問い合わせ▶ 市武術太極拳協会・川水(☎090-9926-3065)

硬式テニス初級者教室

と き▶ 5月4日(祝)午前9時～午後4時

ところ▶ 中央公民館

対 象▶ 市内在住か在勤、在学で小学4年生以上の人

費 用▶ 受講料1500円

持ち物▶ 硬式テニスラケット(貸し出し可)、テニスシューズ、弁当

問い合わせ▶ 市硬式庭球連盟・水野(☎090-3939-4827)

申し込み▶ 「陸上クラブ教室」は4月11日(木)〈必着〉までに、「陳式太極拳」は4月18日(木)〈必着〉までに、はがきに、「硬式テニス初級者教室」は4月27日(土)〈必着〉までに、往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、「硬式テニス初級者教室」は経験年数も書いて、〒486-0804鷹来町4196-3、総合体育館へ、「ラグビーフットボール教室」は当日会場で(随時)

その他

後期高齢者医療 協定保養所利用助成事業

対象▶ 県後期高齢者医療制度加入者
期間▶ 平成26年3月31日(月)まで
内容▶ 1人1泊につき1000円を補助(年間4泊まで)
利用可能施設

施設名(所在地)	電話番号
レイクサイド入鹿(犬山市)	☎67-3811
名古屋市休養温泉ホーム松ヶ島(桑名市)	☎0594-42-3330
あいち健康プラザ(東浦町)	☎0562-82-0235
シーサイド伊良湖(田原市)	☎0531-35-1151
サンヒルズ三河湾(蒲郡市)	☎0533-68-4696
豊田市百年草(豊田市)	☎0565-62-0100

利用方法▶ 直接、希望する施設に申し込んでください。その際、「愛知県後期高齢者医療の資格があります」と伝えてください。宿泊当日に健康保険証を持参してください
問い合わせ▶ 県後期高齢者医療広域連合給付課(☎052-955-1205)

長野・山梨方面への高速バス利用が便利に

小牧市の中央道桃花台バス停前に、送迎用ロータリーが完成しました。
高速バスで長野、山梨方面へ出かける際に活用してください。
問い合わせ▶ 交通対策課(☎85-6052)

危険物取扱者試験

月日▶ 5月12日(日)
ところ▶ 名城大学天白キャンパス(名古屋市天白区)
内容▶ 乙種第1～6類、丙種
受験料▶ 乙種3400円、丙種2700円
申し込み▶ 4月1日(月)～10日(水)に、受験願書(消防本部、消防署、各出張所で配布中)に記入して、直接か郵送で、〒461-0011名古屋市東区白壁1-50、消防試験研究センターへ ※電子申請もあり(受付期間3月29日(金)午前9時～4月7日(日)午後5時) ホームページ <http://www.shoubo-shiken.or.jp>

予備講習会

月日▶ 4月16日(火)
ところ▶ 吹上ホール(名古屋市千種区)
費用▶ 受講料4000円、テキスト代4000円(テキストのみの購入も可)
問い合わせ▶ 試験については予防課(☎85-6387)、予備講習会については(社)愛知県危険物安全協会連合会(☎052-961-6623)

愛知県在宅重度障害者手当の制度改正

4月1日(月)から、病院または診療所に継続して3か月を超えて入院した場合は在宅重度障害者手当の支給対象外となります。入院期間が3か月を超えた時点で速やかに資格喪失届を提出してください(平成25年3月31日以前にすでに入院していた人については、7月2日に資格喪失することとなります)。また、4月分から手当の支給月額が次のように変更となります。

○1種…1万6100円→1万5500円 ○2種…7000円→6750円

喪失届の提出▶ 障がい福祉課(☎85-6186)

問い合わせ▶ 県健康福祉部障害福祉課(☎052-954-6291)

シルバー人材センター入会説明会

とき▶ 4月16日(火)、5月14日(火)、6月14日(金) 午後1時30分～4時

ところ▶ 総合福祉センター

対象▶ 市内在住の健康なおおむね60歳以上の人
申し込み▶ はがきかファクス、Eメールに住所、氏名(フリガナ)、年齢、生年月日、性別、電話番号、参加希望日を書いて、〒486-0845瑞穂通1-186、市シルバー人材センター(☎84-3515、FAX84-3125、Eメールkasugai@sjc.ne.jp)へ

あいちトリエンナーレ特別先行前売り券販売

8月に開幕する国内最大規模のアートフェスティバル「あいちトリエンナーレ2013」の特別前売り券を販売します。

期間▶ 4月1日(月)～30日(火)

料金▶ 1000円(当日券1800円) ※詳しくはあいちトリエンナーレホームページ(<http://aichitriennale.jp/>)を見てください

問い合わせ▶ あいちトリエンナーレ実行委員会事務局(☎052-971-6111)

えきサイト勝南

とき▶ 4月28日(日)～29日(祝)午前10時～午後4時(雨天中止)

ところ▶ 勝川駅南口ビル・勝南プラザ前

内容▶ アトラクション、フリーマーケット、新鮮朝市(なくなり次第終了)

問い合わせ▶ 勝川開発(株)☎34-6800

出掛けるときは
自転車や公共交通機関を
利用しましょう

毎月第1水曜日はエコライフDAY
4月のエコライフDAYは3日です



県立名古屋盲学校 教育相談

と き▶ ○乳幼児…毎週月・水曜日○小学生…毎週火・水曜日午後3時50分から○中学生…毎週水曜日午後1時30分から
内 容▶ 見えにくい、見えないことで困っている子どもの生活や学習についての相談
ところ・申し込み▶ 電話で、県立名古屋盲学校・奥村、飯田(☎052-711-0009)へ

学生納付特例のお知らせ

学生で、国民年金の納付が困難な場合には、学生納付特例を申請してください。将来受け取る年金の金額には反映されませんが、年金を受け取るために必要な期間には含めることができます。
問い合わせ▶ 日本年金機構名古屋北年金事務所国民年金課(☎052-912-1246)

まちのイベント NEWS



掲載を希望する人は、掲載希望号の1か月前までに、申請書(市ホームページに用意)に記入して、後援等決定通知書の写しなどを添えて、〒486-8686春日井市役所広報広聴課(☎85-6036、FAX84-7421)へ

法律相談会

と き▶ 4月13日(土)・20日(土)午前9時～午後5時
ところ▶ グリーンパレス春日井 **内容**▶ 弁護士による無料法律相談会 **定員**▶ 各10人(先着順)
申し込み▶ 4月1日(月)から電話で、弁護士・林宗範(☎080-4961-8820)へ

松山小音楽部育成会創立10周年記念演奏会

と き▶ 4月14日(日)午後2時～4時(1時30分開場)
ところ▶ 西部ふれあいセンター **内容**▶ 卒業生と現部員の金管バンドの演奏会 **問い合わせ**▶ 大西(☎34-7243)

展 示

ところ	と き	展 示 名	出 品 者
市役所市民サロン (☎85-6073)	4/1(月)～6(土)	水彩画ぶどうの会作品展	水彩画ぶどうの会
	4/7(日)～12(金)	デッサン作品展	デッサン木曜会
	4/13(土)～18(木)	水墨画展	平成水墨画クラブ
坂下公民館 (☎88-5555)	4/3(水)～13(土)	写真2人展	瀧伍一・純子
西部ふれあいセンター (☎33-0808)	4/3(水)～16(火)	ヒマラヤの写真と絵展	山田隆幸・貞子
エコメッセ春日井 (☎88-5006)	4/4(木)～30(火)	段ボール工作作品展	村田祐一郎
		新聞紙アート展	廣瀬寿子
グリーンピア春日井 (☎92-8711)	4/5(金)～7(日)	万年青展	春日井万年青同好会
鷹来公民館 (☎84-7071)	4/7(日)～14(日)	春の山野草と盆栽展	青紅会
文化フォーラム春日井 (☎85-6868)	4/9(火)～14(日)	春日井藤友会水墨画作品展	春日井藤友会
レディヤンかすがい (☎85-4188)	4/10(水)～21(日)	ボールペン画展	ボールペン画を楽しむ会
高蔵寺ふれあいセンター (☎51-0002)	4/10(水)～22(月)	初春展	高蔵寺青楊会書道クラブ
落合公園管理棟 (☎56-0414)	4/12(金)～14(日)	春の盆栽展	緑風盆栽会、牛山松柏会
アスティ高蔵寺 (☎85-6079)	4/13(土)～25(木)	春友水墨画作品展	春友水墨会
南部ふれあいセンター (☎85-7878)	4/14(日)～26(金)	陶芸作品展	南部陶芸クラブ

※展示時間は各施設に問い合わせてください

総合体育館・サンフロッグ春日井のスポーツ教室

総合体育館 (☎84-7101)

申し込み 4月16日(火)<必着>までに、往復はがき(1教室につき1枚)に教室名①~③の別も)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名、園名も書いて、〒486-0804鷹来町4196-3へ

教室名	とき	対象・定員 (市内在住か在勤、在学の人)	受講料
フラダンス アロハ音楽に合わせて、基本の動作を踊る	5月の毎週土曜日(4回) 10:45~11:45	高校生か同年齢以上の人・50人(抽選)	1200円
ステップエアロ ステップ台を使用したエアロビクス	5/9~30の毎週木曜日(4回) 10:45~11:45	高校生か同年齢以上の人・35人(抽選)	1200円
ジュニア養成教室(硬式テニス) 基礎から応用まで練習して、試合をする	5/9~6/4の毎週火・木曜日(8回) 19:30~21:00	小学3~6年生・20人(抽選)	3000円
すこやか幼児体操 (①年中②年少③年長) 体操や遊びを通じて、運動機能高める	5/11~6/1の毎週土曜日(4回) ①9:15~10:00 ②10:15~11:00 ③11:15~12:00	①平成20年4月2日~21年4月1日に生まれた幼児②平成21年4月2日~22年4月1日に生まれた幼児③平成19年4月2日~20年4月1日に生まれた幼児・各30人(抽選)	1000円
始めてみよう!楽しい体操(とびばこ) 開脚跳びなどができるように練習する	5/23~6/4の毎週火・木曜日(4回) 18:00~19:00	小学1~2年生・35人(抽選)	1000円
ジュニア養成教室(軟式野球) 基礎から応用まで練習して、試合をする	5/9~6/4の毎週火・木曜日(8回) 前半4回 17:30~19:00(総合体育館) 後半4回 17:00~18:30(市民球場) 市民球場は雨天延期あり(予備日6/6・11・13)	小学3~6年生・35人(抽選)	3000円

サンフロッグ春日井 (☎56-2277)

申し込み 「水中ウォーキング教室」は4月4日(木)午前9時から電話で、それ以外は4月16日(火)<必着>までに、往復はがき(1教室につき1枚)に教室名①②の別も)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、電話番号、市外在住の人は勤務先か学校名、園名も書いて、〒486-0804鷹来町4286へ

教室名	とき	対象・定員 (市内在住か在勤、在学の人)	受講料
水中ウォーキング教室(応用編) 効果的なウォーキングをマスターする	4/12(金) 10:00~11:00	高校生か同年齢以上の人・20人(先着順)	500円
MONOアクア(初・中級) さまざまな道具を使った総合的な水中エアロ	5/2~23の毎週木曜日(4回) 9:20~10:20	高校生か同年齢以上の人・50人(抽選)	2000円
水慣れから始める初心者教室①② 顔つけから泳ぎの基本を練習する	①5月の火・木曜日(7日を除く8回) ②5/8~31の毎週水・金曜日(8回) 17:00~18:00	小学生・各35人(抽選)	4000円
クロールを覚えよう①② クロールを基本から練習する	①5月の火・木曜日(7日を除く8回) ②5/8~31の毎週水・金曜日(8回) 18:15~19:15	小学生・各35人(抽選)	4000円
ロングスイミング教室 長距離を泳ぐことができるよう練習する	5/8~31の毎週水・金曜日(8回) 10:30~11:30	クロールで25m以上泳げる高校生か同年齢以上の人・20人(抽選)	6000円
アクアビクス(中・上級) 運動量の多い水中エアロ	5/10~31の毎週金曜日(4回) 9:20~10:20	高校生か同年齢以上の人・50人(抽選)	2000円
親子で幼児水泳 親子で水慣れから水泳の基本を練習する	5/10~6/28の毎週金曜日(8回) 16:00~16:45	平成19年4月2日~22年4月1日に生まれた幼児と保護者(幼児1人につき保護者1人必要)・30組(抽選)	5000円
乗ってみよう!プールでカヌー(初心者編) カヌーの技術をプールで身に付ける	5/11~6/1の毎週土曜日(4回) 8:30~9:45	小学4年生以上の人・7人(抽選)	5000円

総合体育館・サンフロッグ春日井のスポーツ教室は、上記のほかに、インターネットからも申し込みができます。
ホームページ <http://www.s-kousya-kasugai.or.jp/>

緊急医

					診療時間帯																
					9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
平日 夜間	内科・小児科、外科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060																	
	内科・小児科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060																	
土曜日	在宅緊急医 外科	4/6	あさひ病院(下原町)	☎85-0077																	
		4/13	はやかわクリニック(下市場町6)	☎89-3388																	
		4/20	遠藤整形外科クリニック(前並町1)	☎35-6877																	
		4/27	あさひ病院(下原町)	☎85-0077																	
日祝休日	内科・小児科、外科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060																	
	歯科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060																	
県小児救急電話相談				☎#8000(短縮番号)または052-962-9900	毎日午後7時~11時																

受け付けは、いずれも終了30分前までで保険証、受給者証、現金などが必要です。 …診療時間帯
 いずれも連絡が取れないときは、県救急医療情報センター(☎81-1133)へ

日曜日・平日時間外の市役所業務

業務を行っている課	業務内容	月日	時間
市民課 ☎85-6136	戸籍届、住民異動届、印鑑登録、住民票などの証明書の発行	4/7、14、28	8:30~12:00、 13:00~17:00
市民税課 ☎85-6093	所得、課税、非課税、扶養、事業所の各証明書の発行		
保険医療年金課 ☎85-6156	国民健康保険加入および喪失の届け出	4/28	9:00~12:00、 13:00~16:00
収納課 ☎85-6111	納付・納税相談		

毎週水曜日(祝休日、年末年始を除く)は、収納課19時まで、市民課19時30分まで上記の業務を行っています。取り扱い業務など詳しくは問い合わせてください。

市税等の納期限

・固定資産税・都市計画税1期

納期限▶4月30日(火)

最寄りの金融機関やコンビニエンスストアで納付してください。

火災情報 ☎0180-995-999

相談

児童虐待防止相談

月~金曜日 8:30~17:00
 ※祝休日および夜間の緊急連絡は児童虐待防止ホットライン
 (☎85-6487・24時間受け付け)
 子ども政策課(☎85-6229)

①DV相談 ②女性の悩み相談

①火~日曜日 9:00~12:00、13:00~17:00
 ②火~金曜日 13:00~16:30
 ※月曜日(月曜日が祝休日の場合は、その直後の祝休日でない日)は休み、事前予約可
 男女共同参画課
 (①☎85-7867 ②☎85-7871)

メンタルヘルス相談

精神科医師 第3火曜日 14:00~16:00
 臨床心理士 第4水曜日 14:00~16:00
 ※予約制
 健康増進課(☎85-6172)

水道修繕

公道	平日(8:30~17:15)	宅地内 (有料)	管工事業協同組合(☎83-8288)か市指定給水装置工事事業者 ※アパート、マンションなどは、事前に管理者へ
	水道工務課(☎85-6420)		
	土・日曜日、祝休日、夜間		
	市役所守衛室(☎81-5111)		

春日井駅が二つあるのを知っていますか。それは春日井の地名の成立と関係があります。

平安時代の『延喜式(えんぎしき)』に「春日(かすがべ)という郡名として登場し、『尾張旧地考』という江戸時代の書物には、春日について「郡中に春日井原という地あり。これより出てたる郡名也」とあります。近代に入ると、明治十一年に春日井郡(二年後に東西に分裂)が誕生し、同時に郡中の春日井原新田と長倉新田が一緒になって春日井村となりました。名鉄春日井駅は春日井村に由来した名前です。

春日井村は明治三十九年の町村合併でなくなりしましたが、昭和十八年に春日井市が誕生し、春日井の名が復活しました。JR春日井駅は、市名にちなんだ名前です。

春日井の地名物語

春日井(かすがい)

35

春日井市民限定

買い物や工事の発注は市内で!

はっぴーサボテン 商品券・建設券を発行



70th
春日井市制70周年

**5万円で
5000円
お得!**
(商品券)



はっぴーサボテン 商品券

6月上旬
予約開始

(発行額7億7000万円)

市内の小売店、飲食店などで使用できる商品券で、大型店でも使用できる全店共通券と、個店のみで使用できる専用券をセットにして販売します。

1セット 額面5500円(販売額5000円)
全店共通券…6枚(3000円分) 専用券…5枚(2500円分)
※1人10セット(額面5万5000円)まで購入できます

詳しい申し込み方法や利用できる店舗などは、**広報5月15日号**と併せて配布するチラシを見てください。

6月中旬
申込開始

はっぴーサボテン 建設券



(発行額3億3000万円)

市内の住宅の増改築や改修工事をはじめ、外構工事、造園工事、省エネ工事など、さまざまな工事をする場合に、市内の取扱店で利用できます。

1枚 額面5万5000円(販売額5万円)
※1世帯20枚(額面110万円)まで購入できます

詳しい申し込み方法や利用できる工務店などは、**広報6月15日号**と併せて配布するチラシを見てください。

**100万円で
10万円
お得!**
(建設券)



取扱事業所(取扱店)募集!

はっぴーサボテン商品券・建設券を取り扱うには、店舗や事業所の登録が必要です。広報と併せて配布するチラシへの掲載を希望する店舗や事業所は、商品券は4月10日(水)、建設券は4月19日(金)までに申し込んでください。申し込み方法や取り扱い方法などについては、春日井市プレミアム付商品券・建設券発行事業実行委員会へ問い合わせてください。

問い合わせ▶春日井市プレミアム付商品券・建設券発行事業実行委員会(春日井商工会議所内 ☎81-4141)

春日井商工会議所ホームページに概要を掲載しています。 <http://www.kcci.or.jp/>

まちの動き		
人口	30万9274人	(+488)
世帯数	12万7208世帯	(+663)
平成25年3月1日現在()内は前年同月比		

救急件数	1071件	(2315件)
火災発生件数	9件	(22件)
交通事故死者数	1人	(5人)
平成25年2月()内は1月からの累計		

ホームページ
<http://www.city.kasugai.lg.jp/>
携帯電話用ホームページ
<http://mobile.city.kasugai.lg.jp/>



発行/春日井市 ☎(0568)81-5111(代)
〒486-8686 愛知県春日井市鳥居松町5-44
編集/企画政策部広報広聴課 ☎(0568)85-6036

この広報誌は再生紙と大豆油を原料としたSOY INKを使用しています。